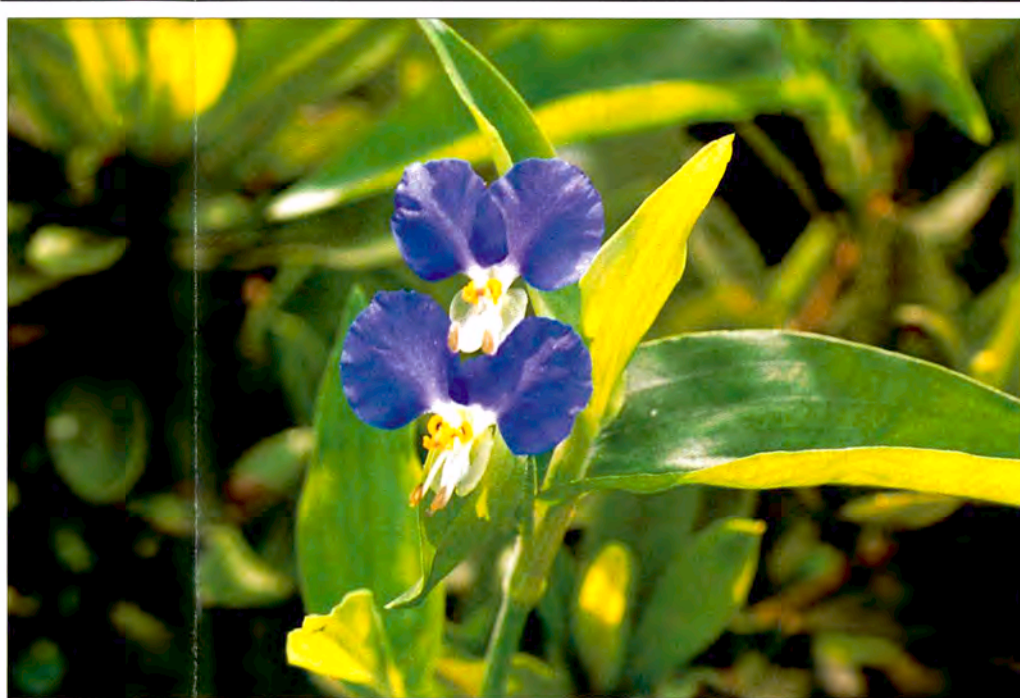


# こどもの城 ニュース

1999.9.15 NO. 98 発行/(こどもの城)広報部 ☎03-3797-5666  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1



## 「やっぴんには」

ほくを見つけたら、花の正面からにらめっこをしてください。何かの顔に見えてきませんか。

3枚の花びらのうち、青い大きな2枚が耳、下に出る白い小さな花びらと雄しべ、雌しべが顔を作っています。そうです、ネズミの顔に見えませんか。

1日でツクと消える花だから、ツククサといわれるのかな? でも、ちゃんと子孫を残す精密な工夫はしているよ。それが自然界に住む弱いものの知恵さ。(こどもの国=横浜)

## 毎日元気に遊びました

夏休み特別期間中、毎日たくさん子どもたちが〔こどもの城〕に来館。いろいろな〔あそび〕のプログラムに参加して、新しい出会いや発見など、それぞれに“なにか”を感じとったことと思います。〔こどもの城〕で出会った人たち(スタッフや友だち)のこと、家族と一緒に取り組んだ遊びや工作のこと、1人でじっくりと“もの作り”などに挑戦したこと——楽しい夏の思い出の1つとして、心のどこかに残しておいてくれると思います。

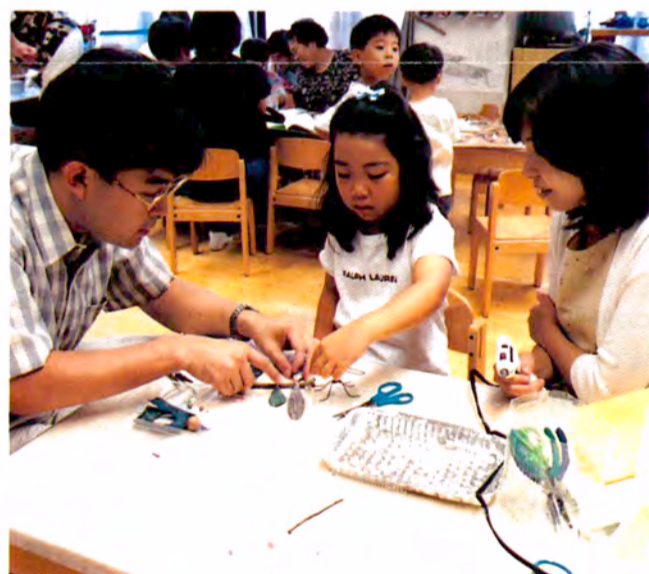
### たけ、タケ、竹…… おもいきり“竹”を体験

“竹”という造形素材をさまざまな角度から取り上げて造形活動をする「素材との出会い展～竹と造形」。3階の廊下とロビー、スタジオを使った展示「たけや横丁」には、竹で作った道具類や遊具などが展示され、来館児・者の関心を集めていました。造形スタジオ内には、竹細工職人の仕事場も再現、日曜日ごとに本物の職人さんを招いて、竹の編み方を教わり、カゴ作りに挑戦しました。



### 身近な自然物を使って 親子で一緒に“木の実虫”作り

“ゆったり”親子がいっしょに制作を楽しむプログラム「つくって遊ぼう～親子工房」は、保育室で8月12～15日に行われました。材料は、近くの公園などで集めてきた“自然”——しい、どんぐり、まつぼっくり、つばき、ユーカリなどの木の葉や木の枝、葉っぱ、木の皮など。大きな葉っぱを羽に見立てて、トンボや蝶のような虫を作ったり、夢いっぱいたくさんの“木の实虫”ができあがりました。親子で一緒に取り組む姿が印象的。



### 新しい友だちもできました

「ちびっこ冒険団」「フェローシップキャンプ」「ジュニアアウトドアスクール」「スポーツキャンプ」「こどもの城友の会ファミリーキャンプ」など、〔こどもの城〕の外に出て自然を楽しむ野外活動もありました。

自然の中で生活をともにした仲間たちとの思い出は、深く心にきざまれたにちがいありません。

(写真=「フェローシップキャンプ」)



夏の思い出は、たくさんのお出会いと発見



### みんなで力を合わせて ゴールをめざす!

夏休み恒例の「ウォーターアドベンチャー'99」(8月12～15日、屋上ふしぎが丘)。ボランティアが中心となって企画・運営しました。

まずは仲間作り。5人くらいのグループでチャレンジするので、チームワークが大切。初めて会ったお友だちも“仲間”です。おでこにスピリッツ、手に盾と水鉄砲を持って、ゴールをめざします。ずぶぬれになったけど、おもいきり楽しみました。

### 音楽(サンバ)に合わせて ブラジルの武術“カポエイラ”

体育室では、筋肉、骨、関節など体を動かす“小道具”に焦点をあてたスポーツ遊びのプログラム。7月24・25日にブラジルの武術“カポエイラ”を紹介。

格闘技の練習が禁じられていたブラジルの奴隷たちが、音楽(サンバ)に合わせて(ダンスに見せかけ)で練習していたもの。スポーツとして、ショーとして、ブラジルでは広く行われています。



### みんなの気持ちが1つになって 音楽ロビーに力強いリズムが

“音(楽)で遊ぶ”プログラムは、音楽ロビーの「おんがくゲームアーケード～スーパースターゲッター!」。音そのものやリズムで遊ぶゲームがいっぱい。“スーパースターゲッター”をめざして、繰り返し挑戦していました。

ゲームのあいまには、みんなで合奏を楽しむコンサート。スタッフの指導にあわせて、「1回!」、ドン。「2回!」、ドンドン——みんなの気持ちが1つになって、音楽ロビー全体に力強いリズムが響き渡りました。



### ビデオライブラリーに“昆虫”!?

いろいろな分野のビデオソフトが17,000タイトルあるビデオライブラリー。ふだん見られていない作品にも目を向けてもらおうと、「昆虫の世界」を特集しました。カマキリやカミキリ、アリなど、身近に見られる昆虫を飼育したり、顕微鏡などで観察できるようにしたり——昆虫を身近なものとして感じてもらう展示をしました。昆虫を取り上げたビデオソフトにも興味をもってもらい、より多く見てもらうというものです。



夢をかたちに  
信頼と創造の富士通



## 富士通のパソコン FMVデスクパワー & ビブロ。

FUJITSU



FMV  
DESKPOWER



FMV  
BIBLO

FAX 本広告の製品カタログを FAXにてお送りします。千葉:043-299-3642 大阪:06-6949-3270 (資料番号/デスクパワー:1141, ビブロ:1151) ホームページ http://www.fmworld.ne.jp/

### こどもの城児童合唱団が広島で合唱 輝く“おばあさま”「トワ・エ・モア」と 4年ぶりの合同コンサートを開く

「こどもの城児童合唱団」と「混声合唱団」は、毎年夏休みに全国各地にかけ、地域の人たちとの交流を深めるコンサートや合唱を行っています。今年も総勢161人が参加して、8月20日～25日に広島県で夏季合唱と交流コンサートをを行いました。

前半は、スキー場のある広島県北部の芸北町で過ごしました。宿泊したロッジは木々に囲まれ、敷地内を流れる小川、たくさんの鳥や虫に子どもたちは大喜び。都会ではなかなか出会えない虫たちを追いかけたり走り回っていました。

ここでの生活は自炊。初日の夜には自分たちが作った料理やデザートのお土産を出して、町の人たちを招待してお祭り。どの店も大盛況でした。にわか雨にもかかわらず、地元青年団が和紙でできた大蛇を操る「大蛇踊り」も披露してくれました。21日には、芸北町の「第1回子どもフェスティバル」に参加。広島県警察音楽隊とのジョイントコンサートを行いました。

翌日は、広島市内へ移動。まず、広島平和記念資料館の見学。黒いけいになった弁当箱やボロボロの服を着て血を流しながら

ら歩いている姿の人形を見て、「怖い」という感想も聞かれたほど。戦争の恐ろしさをあらためて知る、よい機会となりました。

22日から、三滝少年自然の家で3泊4日の生活。初日の夜には混声合唱団のメンバーが準備した、ナイトハイクを楽しみました。暗いなか、懐中電灯を2本だけ持って歩き、クイズに答えたり歌を歌ったり、俳句を作ったりと小さい子から高校生までが班ごとに協力していました。

翌日は、今回一番の目的である「ト



総勢200人で合同コンサート (撮影：野口浩一)

ワ・エ・モア」とのコンサートの練習。「トワ・エ・モア」は広島を拠点として、日本国内にとどまらず、海外でもコンサート活動を繰り返している平均年齢73歳の元気な“おばあさま”の合唱団。合同コンサートは今回で4回目ですが、最初の出会いは14年も前のこと。その時からいる「こどもの城」のメンバーは20人ほどですが、その後も何回か顔を会わせているので、久しぶりの再会に涙ぐむ子もいました。

“おばあさま”たちは、何よりも輝いていて、不思議なパワーを持っているかのごとく、練習のあとの交流ゲームでも、あっと言う間に仲よしくなっていました。

4年ぶりの合同コンサートは24日に行われました。2,000席もある広島の厚生年金会館はお客さまでいっぱい。今回のテーマ「ずっと友だち」がオープニングを飾り、それぞれのオリジナルのコーナーもおりませた約2時間のコンサートは、またたくまに終わってしまいました。

コンサート後はもちろん、次の日のお別れ会のときも、子どもたちのうれしそうな顔と、別れを惜しんで泣く姿がたくさん見られました。

今回の合唱の間に、子どもたちはたくさんの人たちとすばらしい出会いをして、その人たちと「ずっと友だち」になることができたのではないのでしょうか。

### L.I.T.の高校生が企画・運営した「わんぱく探偵団」が館内を大捜索

「こどもの城」で子どものためのボランティア活動を行っている高校生のグループ「L.I.T.」(Leader In Training)が、自分たちが企画・運営した「わんぱく探偵団」が8月28・29日に行われました。小学校1～3年生を対象とした“ごっこ遊び”のプログラム。5月ごろから準備してきました。

当日は、青年ボランティアの協力



「探偵」になるための訓練(ゲーム)

も得て、1日目は親睦を深めるためのゲームや探偵になるための訓練。無事終わって、わんぱく探偵団の認定書を渡そうとしたとき、突然、怪盗シグマからの挑戦状。子どもたちは、何事が起こったのかと一瞬、ぼう然。捜査は翌日することにして解散。

2日目は、5つの班に分かれて「こどもの城」館内を大捜索。シグマから届けられたクロスワードを解いたり、バイク便で届けられたビデオや指令書を手がかりに、1日かけて怪盗シグマを探しました。最後に認定書をわたされ、満足げな子どもたちの様子を見て、L.I.T.のメンバーも満足そうでした。

### 10月の「こどもの城映画劇場」

こどもの権利条約にうたわれている「権利」をテーマにしたオムニバス・アニメーション作品「ライツフロムザハート」(P1, 2, 3, ココ)「ババ」(TVタンゴ)など7作品を10月10・11日に4階Bスタジオで上映します。上映時間は、11時30分、1時30分、2時30分、3時30分。

### 子どもたちとともに遊び、はぐくむ活動を「女性ボランティア講習会」参加者募集

「こどもの城」では、18歳以上の学生・社会人を中心とした「青年ボランティア」と、おおむね30歳以上の女性を中心とした「女性ボランティア」の2つのグループが活動しています。それぞれ、講習を受けたのち、登録して定期的に活動中です。

現在、40代から50代の主婦を中心とした女性ボランティア約70人が、おもに平日の昼間、児童文化の伝承役として、紙芝居や人形劇、絵本の読み語りなど、さまざまな活動に取り組んでいます。

本年度も「女性ボランティア講習会」を10月26日から行います。火曜日と木曜日の午後1時から、「児童の健全育成とボランティア活動」など、2時間程度の講習を5日間にわ

たって行います。応募資格は、講習受講が可能で、修了後「こどもの城」で定期的にボランティア活動ができる人、子どもたちとともに活動する意欲があり、体力的にも無理のない人、おおむね30歳以上の健康な女性。講習会場は「こどもの城」会議室。受講料は不要です。9月21日から、電話で先着順に受け付けます(定員は20人)。

お申し込み・問い合わせは、企画研修部 ☎03-3797-5665



さまざまな場面で活動する女性ボランティア

### お得な「駐車料金平日割引クーポン券」発売中!

「こどもの城」駐車料金平日割引クーポン券を発売しています。平日の「こどもの城」の駐車場が利用しやすくなります。クーポン券は、300円券50枚つづりで10,000円。利用できるのは、月曜日～金曜日の平日(祝日と夏・冬・春休み特別期間を除く。休館日も利用できます)。アトリウム売店、地下2階駐車料金精算所で発売しています。

### 「こどもの城友の会」ファミリーハイキング参加者募集

身近な公園で楽しく遊ぶ方法を伝授

「こどもの城友の会」の会員を対象とした、秋の野外プログラム「ファミリーハイキング」が、10月24日に開催されます。行き先は、小金井公園。今回のテーマは「身近な公園で楽しく遊ぶ方法を伝授!」。

9月28日正午から、電話で先着順に受け付けます。定員は30組。会費は3歳以上1人1,000円です。

お申し込み・問い合わせは「こどもの城」企画研修部 ☎03-3797-5665

(休館日を除く午前10時～午後6時)。

### 10月31日・11月14日に「おりがみにつくなる講習会」

11月11日の「おりがみの日」は、10月30日～11月14日まで「おりがみカーニバル」(主催=こどもの城、日本折紙協会)が「こどもの城」ギャラリーで開催されます。今回は、ことわざや格言などの“ことば”をテーマにした作品を中心に展示する予定です。

関連プログラムとして、期間中の2日間、児童厚生員や保育士など児童の健全育成に携わる人を対象に、実習を中心とした「おりがみにつくなる講習会」を開きます。飾り付けに利用できる折り紙を中心にしたもの、親子で一緒に楽しめる折り紙



### 青山劇場

- 東京ミュージカル特別公演「ラ・マンチャの男」
- マ9月1～27日マ9席＝12,000円、A席＝7,500円、B席＝4,000円
- 東京ミュージカル特別公演「カルメン」
- マ10月2～11月28日マ9席＝12,000円、A席＝7,500円、B席＝4,000円
- 東京ミュージカル特別公演「大地真央、錦織一清、江波杏子、石井一孝、鈴木はのかほか」

### 福井県児童科学館「エンゼルランドふくい」が開館 科学の翼をひろげ、自由な発想・発見する心を!

各地で県レベルの大型児童館があいついで開館しています。6月には、54,906㎡におよぶ敷地に福井県児童科学館「エンゼルランドふくい」が開館しました。場所は、福井市の北側に隣接する春江町。名誉館長は日本人宇宙飛行士の1人、毛利衛さん。

子どもたちが宇宙・科学に対する目を養い、さまざまな地域や環境の文化を、学ぶことや遊びをとおして理解しながら、自由な発想や発見をする心を見つけてほしいという願いを込めて建設されました。シンボルマークは、科学の翼を持つ「エンゼルハート」。建物も、鳥が翼をひろげているような形になっています。

本館はセンターエリアを中心に2つの翼部分がプレイエリアと展示エリアになっています。プレイエリアには、子どもたちが体験をとおして、学習したり、創造力を高めたりすることのできる遊び場、サイエンス・ラボ、コンピュータ

ーム、クラフトルームなどのほか、1階と2階をつなぐ大型遊具「キッズタワー」があります。

展示エリアには科学館としての要素がいっぱいつまっています。宇宙の不思議を分かりやすく解説する「宇宙と科学・なぞときゾーン」、自然界のしくみとはたらきを教えてくれる「自然のしくみ・たんけんゾーン」、世界のさまざまな人たちの暮らしと福井の産業を紹介する「人の工夫・はっけんゾーン」があります。また、センター



「エンゼルランドふくい」の全景

### 「月猫えほん音楽会」のステージ



### 10月9～11日に体育室で「サッカーグランプリ」

10月10日の「体育の日」にちなんで、10月9～11日にスペシャルプログラム「サッカーグランプリ」を体育室で開催します。

体育室のまわりに張りめぐらされた「壁」を使って楽しめる本場の壁バスケ(?)をしながらシュートする「カベカベシュート」、ヘディングで目標の近くにボールを落とした人が高得点を得る「ヘディングショット」、おなじみの「PK合戦」など、だれもが参加できる楽しいプログラムがいっぱい。“スポーツ遊び”で思いっきり体を動かし、心地よい汗を流してください。

時間は、9日午後2時、10・11日が午後1時30分と3時30分の2回。場所は地下2階の体育室。

を中心にしたものの2コースを予定。詳しいことは、下記にお問い合わせ下さい。

- 日時 10月31日、11月14日(定員各60人・午後1時～4時)。
- 受講料 3,000円
- 場所 「こどもの城」研修室
- お申し込み・問い合わせ 「こどもの城」企画研修部 ☎03-3797-5665

### たくさんの親子が「月猫えほん音楽会」を楽しみました

ジャズピアノの即興演奏にのせて絵本を朗読する「月猫えほん音楽会」が8月3～5日、青山円形劇場で上演され、たくさんの親子が「絵本」を楽しみました。主催は、(財)こども未来財団と「こどもの城」。出演は、ジャズ猫(ピアノ)佐山雅弘、白猫(進行)中込知子、マイム猫(パントマイム)

### 「おひさまおはなしコンサート」青山円形劇場公演に親子ご招待 お母さん声優の語りによる絵本の世界

「こどもの城」の14回目の開館記念日を記念した「ファミリーウィーク」のプログラムの1つ「おひさまおはなしコンサート～お母さん声優の語りによる絵本の世界」が、11月7日、青山円形劇場で開催されます。

テレビや映画などで活躍中の「お母さん、お父さん声優」が、絵本の読み語りをくりひろげます。声優の語りには、豊かな言葉の世界を作り出し、子どもたちの想像力を広げます。絵本の楽しさを改めて実感することができるといいます。

出演は、佐久間レイ、潘恵子、小林優子、松岡洋子、関俊彦、辻村真人ほか。入場料は無料ですが、「こどもの城」入館券が必要。定員制のため下記要領でお申し込みください。

- 日時 11月7日(①午後1時②午後4時)
- 応募資格 3歳以上の子どもとその親(必ず親子でお申し込みください。人数の制限はありません)
- 応募方法 往復はがきに①希望時間②親希望者全員の氏名(ふりがな・学年・年齢・続柄)③合計人数④郵便番号・住所・電話番号——を記入のうえ、10月15日(当日消印有効)までにお申し込みください。応募多数の場合は抽選。なお、返信用はが

キアではプラネタリウムや全天周映画を上映する「スペースシアター」と、音と光の幻想的な世界が体験できる「ファンタジーエッグ」があります。

このほかにも、屋根全面にはられた太陽電池パネルと3基の風車から自然のエネルギーを取り込んでいる「太陽と風の砦」(自然とエネルギーについて楽しく紹介する施設)、屋外広場には「こどもの雲」「こどもの村」などがあります。

施設についてのお問い合わせは、福井県児童科学館「エンゼルランドふくい」☎919-0475 福井県坂井郡春江町東太郎丸3-1 ☎0776-51-8000

本多愛也、読み猫(朗読)能祖将夫のみなさん。

街中の猫たちが集まって、ピアノ演奏と朗読を楽しむ音楽会という設定。大きな満月のスクリーンには、絵本の絵が映しだされました。観客の子どもたちも、出演者と同じようにフェイスメイキングで猫に変身してから客席に。舞台にあがって、マイム猫や読み猫になってもらう場面もあり、舞台と観客が1つになって「月猫えほん音楽会」をエンジョイしました。

きの表にも代表者の住所・氏名をご記入ください。

- 送付先 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1 こどもの城企画研修部「おひさまおはなしコンサート」係
- お問い合わせ 「こどもの城」企画研修部 ☎03-3797-5665

### 声優を囲む茶話会「子育てママの悠遊タイム」(10月31日)参加者募集

10月31日には、「おひさまおはなしコンサート」の出演者の1人(交渉中)を囲む茶話会「子育てママの悠遊タイム」を開催します。

3歳以下の子どもを持った母親が対象で、しばし子どもと離れてリフレッシュするのがねらい。その間、父親と子どもは、保育スタッフが用意する父子プログラムで遊びます。

■日時 10月31日、午前11時～午後12時30分(定員20人)

■参加費 500円(入館券が必要)

■お申し込み・問い合わせ 「こどもの城」企画研修部 ☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665

☎03-3797-5665